

社会資本総合整備計画(防災・安全交付金)

平成28年3月7日

計画の名称	北秋田市における安全・安心な下水道施設の構築(防災・安全)			重点計画の該当
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)	交付対象	北秋田市	
計画の目標				

下水道施設の長期的な改築事業計画に基づく改築・更新および耐震対策を行い、安全・安心な住環境の実現に努める。

計画の成果目標(定量的指標)	①長期的な改築事業計画に基づき早急に改築・更新が必要な設備等に対し、改築・更新した設備等の割合を0.0%(H28当初)から100.0%(H32末)に増加させる。 ②未耐震化施設のうち早急に耐震対策を講じる必要がある施設等に対し、耐震化した施設等の割合を0.0%(H28当初)から100.0%(H32末)に増加させる。
----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値						備考					
	当初現況値 (H28当初)		中間目標値 (H30末)		最終目標値 (H32末)							
①下水道施設の長期的な改築事業計画に基づき早急に改築・更新が必要な設備における改築・更新実施率 改築・更新した設備数(箇所)／改築・更新を必要とする設備数(箇所)×100	0.0	%	0.0	%	100.0	%						
②未耐震化施設のうち早急に耐震対策を講じる必要がある施設における耐震化実施率 耐震化を実施した施設数(箇所)／耐震化を必要とする施設数(箇所)×100	0.0	%	33.3	%	100.0	%						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	651百万円	A	651百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合	0.0%

交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32			
1-A1-1	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	鷹巣浄化センター	耐震診断委託	北秋田市						61	-	
1-A1-2	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	鷹巣浄化センター	耐震化工事実施設計委託	北秋田市						78	-	
1-A1-3	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	鷹巣浄化センター	耐震化工事	北秋田市						189	-	
1-A1-4	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	米内沢浄化センター	耐震診断委託	北秋田市						39	-	
1-A1-5	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	米内沢浄化センター	耐震化工事実施設計委託	北秋田市						50	-	
1-A1-6	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	米内沢浄化センター	耐震化工事	北秋田市						150	-	
1-A1-7	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	鷹巣浄化センター	長期的な改築事業計画策定委託	北秋田市						25	-	
1-A1-8	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	鷹巣浄化センター	改築事業実施設計委託	北秋田市						10	-	
1-A1-9	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	鷹巣浄化センター	改築事業工事	北秋田市						7	-	
1-A1-10	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	米内沢浄化センター	長期的な改築事業計画策定委託	北秋田市						25	-	
1-A1-11	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	米内沢浄化センター	改築事業実施設計委託	北秋田市						10	-	
1-A1-12	下水道	過疎	北秋田市	直接	-	処理場	改築	米内沢浄化センター	改築事業工事	北秋田市						7	-	
合計												651						
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32			
合計												0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32			
合計															0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考		
									H28	H29	H30	H31	H32					
D-1																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	

社会資本整備総合交付金チェックシート

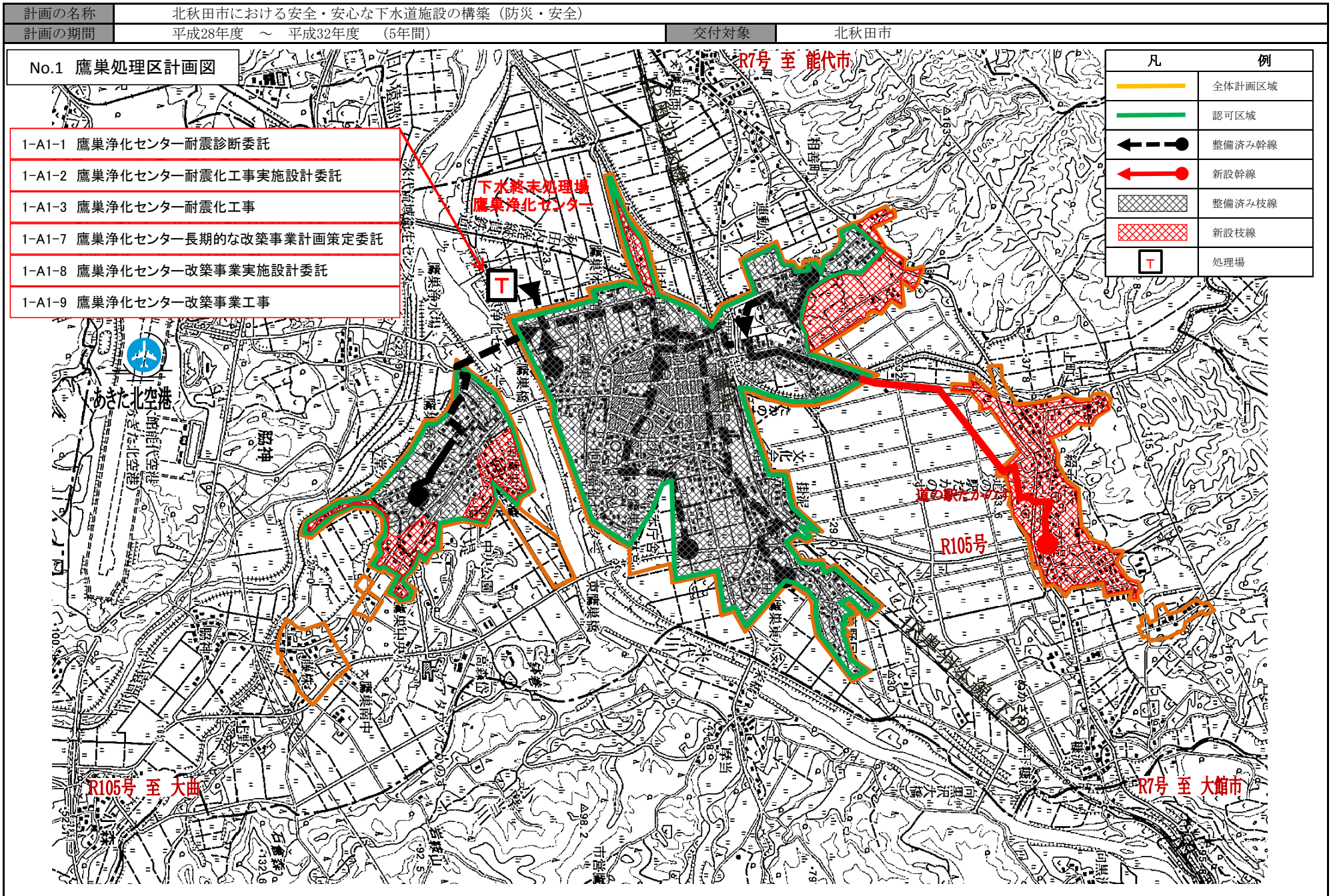
(防災・安全社会資本整備交付金)

計画の名称: 北秋田市における安全・安心な下水道施設の構築(防災・安全) 事業主体名: 北秋田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)計画の目標が上位計画等と適合している。	○
2)地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
③事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
②事業実施のための環境整備が図られている。	○
③関連する機関との調整が図られている。	○
⑤地元の熱意	
④事業に向けた機運がある。	○
⑤継続的な事業の展開が見込まれる。	○

社会資本総合整備計画



社会資本総合整備計画

